

# 岡山県立倉敷工業高校

## 「倉工チャレンジ2019」

資格取得、人づくり、目指せ日本の技術者！

### 取組等の概要



第二種電気工事士試験（実技）に向けて練習



危険物取扱者試験に向けて生徒同士で教え合い

本校**機械科**および**電子機械科**では、技能検定で技能士の国家資格取得に向けて取り組んでいます。「技能検定」とは、働くうえで身につける、または必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度で、試験に合格すると合格証書が交付され、「技能士」と名乗ることができものです。**機械科**では「機械系保全3級」、「普通旋盤3級」、「機械検査3級」や「鋳鉄鋳物鋳造3級」などの取得に、また**電子機械科**では「電気系保全3級」、「シーケンス制御3級」や「機械検査3級」などの取得に取り組んでいます。

**電気科**では、「第二種電気工事士」・「第一種電気工事士」の取得に意欲的に取り組み、「電気職人を極める」ことに**電気科**全員でチャレンジしています。

また、**工業化学科**では「危険物取扱者」の乙種第4類の取得からスタートして、複数の類の取得を目指し、最終的には乙種全類取得（乙種1類から乙種6類まで）を達成する生徒も多数います、更に高校生では取得の難しい甲種の免状を取得するまでになる生徒もいます。生徒同士で「教え合って学ぶ」というスタンスで有資格の生徒がこれからチャレンジする生徒にポイントを教え、自分自身も成長していきます。更に技能検定については「化学分析3級」や「プラスチック成形3級」についても、取り組んでいます。

**ファッション技術科**（**テキスタイル工学科**に改編予定）では「AFT色彩検定3級」や地元倉敷の地場産業であるジーンズの着こなしを支える人材となるため、「ジーンズソムリ工資格認定試験」にも取り組んでいます。